

弓道ながの

第87号

発行：長野県弓道連盟
会長 松島貞治
〒399-1801
下伊那郡泰阜村4139
TEL0260(26)2628
編集：県弓連広部
印刷：(株)成進社印

巻頭言

弓の道を歩く

長野県弓道連盟副会長 宮坂博之



人孔子(こうし)の弟子、子貢(しこう)の言葉です。では、どういう意味でしょう。私達は、同じ講習を受け、同じ言葉聞いてるにもかかわらず、何故かその行く末は違うことになっているのに気付かされます。何故でしょう？

それは、聞いた物事を「一」として聞いていたか、それとも頭の中でネットワークの中の「一」として聞いていたかで、その後の考え方や行動に差が出てくるというのです。「一」を聞いた時、

皆さんはきっと何処かで「一」を聞いて十を知る」という言葉を聞いたことがあると思います。中国の古の

一として聞くか、一以外の知識も総動員して、系統だっけて考えているか、という事です。

例えば会で「緩んで(縮んで)いるよ」と言われたとします。現象としては、

会で引いて来た矢の先が少しずつ前に出ていく現象です。「一」で考えれば、

緩んで(縮んで)いるのですから、馬手(右全体)に力を入れて押さえれば良さ

そうです。しかし緩む現象を見ていると分かりませんが、右側が緩むことはあり

りません。矢は頬に着いているのですから右が緩むのはよほどのことです。

緩むのは弓手(左側)にあります。これをネットワークで考えると、「緩む(縮む)?」先ず左肩、左腕、縦線の緩み、

三重十文字の不出来。足踏みか? 胴造りか? 弓の強さ? 最終的には詰

め合いの甘さ?.....と次から次に関連付けて考えていくことができます。そして、その全ての事柄が完成していなければ「緩む(縮む)」という現象を止めることのできないことに気がつきます。しかしこれは、これらの知識がなければ、とうてい到達できない話ではありませんが...

この話はもう少し深く「一」を聞いて十を知る」とは、一を聞いて、二を理解し、三で修練し、四で自分のものと成り、五から十へと発展させていく人のこと。というようです。発展させていかなければなりません。話を聞いて理解できなければ発展はありませんし、間違った理解は暗黒面に発展していくという事です。

「弓は人に教わらなければ上手くならないよ」と何人も先生に言われました。何を持って上手いというかは皆さんにお任せいたしますが、弓道教本第一巻の始めに「心ある人」に教われ。とあります。こんな言葉をご存じでしょうか。「柳の葉は

春の雨に開く」というのです。柳は春の雨が降って初めて、緑の葉を芽吹かせるというのです。雨が降らなければ何も起こらないのかもしれない。全ての物事は他からの力によって起こるということ。自分一人で自分の弓は開花することはないのです。自分編みだした技のようなことは開花した等と思っはいけないのです。心ある人に教わってこそ開花するのです。弓の道を歩くと、弓を置くまで学びであり、過去の何人もの力により自分の弓が開花し、今の自分があり、そして今の自分もまた誰かの力となり、続く者達の弓が開花し、更に未来に続いていく、ということではないでしょうか。



令和五年度 五段講習会

五段・錬士五段講習会に参加して

長野支部 錬士五段 江守 香

令和五年八月六日、塩尻市弓道場に於いて五段・錬士五段講習会が開催されました。講師は、教士七段 新津一夫先生、教士七段 久保田智恵先生、教士六段 中村美穂先生が務められ、全県から五段29名、錬士五段10名の計39名の受講生が参加しました。

開講式、矢渡、審査の間の合間による演武(二つの)、射礼研修、射技指導という流れで進みました。予定されていた仕上げの射礼研修は時間の関係で行わず、閉校式まで射技指導をしていたいただきました。

今回は、全弓連から通達された襷さばき等についてのお話もありました。県弓連としては、講習会等で従来通りの指導を続け、先人が苦勞してまとめ上げた襷さばきを今まで通り続けていく方針であると確認しました。私達もこれまで通り襷掛けの修練を続け若い方々に繋いでいかなければと思います。

射礼研修の前に位取りの時間があ
り、
・背の低い人の歩数に合わせる



・ 定めの座は中央に神棚等がある場合は、正面を避ける
・ 本座では各々の膝を揃える
などの指導を受け、その後の講師による演武は位取りから拝見することができました。三人で要点を押さえて数分で演武を始める様子は、そうなりたいと思う姿でした。
この講習会で先生方が話された内容は
・ 審査などで射位がずれた時でも落ち



着いて引くことができるように、日頃のお稽古でも前後の的を狙って引いてもよい(他の人の迷惑にならないように)

・ 体配と射は両輪であるが、しっかりとした体配の上に射がある
・ 細かな部分に囚われ過ぎるとオドオドした射になるので、必要以上に気にしないこと

など(私の意識もありますが)、射技についてだけではなく、ご自分の経験など交えながら色々教えていただきました。

私の講習会での楽しみの一つの個別の射技指導では、日頃指導を受けている先生方とは違う目線で見ていただきました。講習会で指摘された箇所は先生によって異なりますが、共通することは基本についてであり、できていると思っていた部分でした。基本を疎かに

していることに気付くことができました。

新津先生が仰った、「今日は先生方の持っているものを教えていただきました。それらが自分に合っているのか、一週間はやってみてください。合わないと思ったら止めても構いません」という言葉。自分に合っているかの判断はまだできず、もししばらくお稽古を続けてみようと思います。

最後になりましたが、暑い中ご自身の持つているものを惜しみなく与えてくださった先生方、講習会を支えてくださった塩尻市弓道場の先生方にお礼を申し上げます。ありがとうございます。





令和5年度 長野県弓道近的選手権大会

期日：令和5年7月2日(日) 於：上田城跡公園弓道場



大会結果

上位入賞者は11月に開催される北信越選手権大会の長野県代表に推薦

男子 有段者の部	
1位	新倉 公輔(佐久)
2位	蟹澤 史弥(上伊那)
3位	藤森千友貴(上小)
4位	関 正幸(松本)
5位	岩原 祐貴(諏訪)

女子 有段者の部	
1位	蟹澤 絢音(上伊那)
2位	中島 冬萌(長野)
3位	藤澤 敏恵(長野)
4位	平澤絵里子(飯伊)
5位	渡邊 園美(上小)

男子射技優秀賞	
小林 恒太(塩尻)	

女子射技優秀賞	
平瀬 修子(飯山)	

男子 称号者の部	
1位	新津 一夫(須高)
2位	清水 北登(須高)
3位	高橋 正弘(上小)

女子 称号者の部	
1位	相原由美子(小諸)
2位	村越 良美(長野)
3位	花岡 徳子(諏訪)

私と弓道

上伊那支部 四段 塩谷 郁代子

伊那の弓道場で弓を引かせていただくようになって、ちょうど三年がたちました。コロナの感染拡大防止のため、行動制限が厳しい時期だったにもかかわらず、温かく迎え入れていただき、大変感謝しています。厳しくも親身に指導してくださる先生方、部内のことや弓道のことを助言くださる先輩方、そして和気あいあいと稽古をご一緒してくれるお仲間たちに恵まれて、弓道場へ行くことが楽しくて、あつという間に、弓を引くことが日常生活の中に定着しました。私は県外出身者で、長野にはあまり知り合いないため、弓を引くこと以上に、そこでの出会いが大変うれしかったです。

弓道に関していえば、学生時代に始めたのですが、部活引退後は一度も弓に触れることはなく、気がつけば、四半世紀以上もブランクがありました。ですから、弓道を再開しようと思いついた時には、何も覚えていない状態でした。実際に弓を引いてみても、学生時代の感覚とは全く異なり、全然引けないし、中ら



なくて、こんなにもうまくいかないものかと驚きました。悔しいなと思う一方で、ブランクも長いし、体力も落ちているので、仕方ないことだと思っていました。

昨年位からでしょうか、そんな考えが少しずつ変わってきました。先輩方の射を見たときに、きれいだなと感じたのです。一人一人の動作もそうですが、全体が一体となっているように見え、稽古を重ねるってこういうことなんだと思いました。自分もあんな風に引けるようになりたい、上達したいと思うようになってきました。

気持ちが変わったからといって、すぐに上達するものでもなく、試行錯誤の日々ですが、あきらめることなく、少しずつでも前に進めるよう、稽古をしていきたいと思っています。

2年ぶり開催!!

令和5年度 長野県弓道支部対抗競技会

日時：令和5年9月3日(日)

於：長野県飯田運動公園弓道場





個人近的

- 1位 中島 冬萌(長野支部)
- 2位 大口 晴男(飯山支部)
- 3位 北原久美子(飯伊支部)

個人遠的

- 1位 藤森千友貴(上小支部)
- 2位 清水 伸浩(諏訪支部)
- 3位 岩村 拓生(飯伊支部)

団体近的

- 1位 安曇支部 相馬孝寿、藤澤一樹、松井幸彦、牛越和枝、荒川保
- 2位 木曾支部 林貴徳、鹿角昌平、細野由貴、小畑睦美、林義徳
- 3位 飯伊支部 岩村拓生、大西春慶、北原久美子、松村和重、松枝敏広
- 4位 上小支部 保科良介、小坂井規恵、黒岩宥人、高橋正弘、藤森千友貴
- 5位 長野支部 中島冬萌、下坂哲也、藤澤敏恵、村越良美、笠井信夫

団体遠的

- 1位 諏訪支部 清水伸浩、岩原祐貴、志村仁
- 2位 須高支部 清水北登、小田切祐典、永藤聡
- 3位 上小支部 小島樹、保科良介、藤森千友貴
- 4位 飯伊支部 岩村拓生、塩澤忍、松枝敏広
- 5位 松本支部 松井邦江、町田真由美、前田涼



弓道合宿予約随時受付中!

野辺山洗心弓道場

- 近的道場 18人立1ヶ所(床暖房完備)
- 12人立2ヶ所
- 遠的道場 1ヶ所

帝産ロッチ

〒384-1305
 長野県南佐久郡南牧村野辺山1003
 HP: <http://www.teisanlodge.com/>
 ご予約・お問い合わせは 0267-98-2861



令和5年度 長野県弓道遠的選手権大会 兼 第74回全日本弓道遠的選手権大会 長野県予選会

期日：令和5年7月30日(日) 於：長野運動公園弓道場



大会結果

男子2名、女子2名の県代表は11月25日、26日に東京都中央道場で開催される全日本遠的選手権に出場

男子の部

- 1位 岩村 拓生(飯伊)
- 2位 志村 仁(諏訪)
- 3位 藤森千友貴(上小)

女子の部

- 1位 中島 冬萌(長野)
- 2位 藤澤 敏恵(長野)
- 3位 高地美佐子(上小)

全日本遠的選手権 長野県代表 男子

- 代表 岩村 拓生(飯伊)
- 代表 志村 仁(諏訪)

全日本遠的選手権 長野県代表 女子

- 代表 藤澤 敏恵(長野)
- 代表 高地美佐子(上小)

大会は地元豊丘村体育協会会長でもあ
る、豊丘村村長を始め飯伊支部長の祝
辞をいただき、地元豊丘村弓道場で、
ほぼ毎日のように練習されている、唐
沢徳五段による矢渡が行われ、その唐
沢さんが丁度90歳の卒寿を迎えたこと
を祝う、祝射を参加者全員で一手行っ

た。
この射会は、記録が
残っている平成九年以
降で、24回目となり、
例年だと北側に隣接す
る泉龍院の藤がちよう
ど咲く時季で三色藤の
花見もできるのです
が、今年花の開花が
早く、色によっては終
わりに近いものもあ
り、残念でしたが、久々
に開催された射会とな
り33人の弓士が参加
しての大会となりました。



販売もあり、コロナ以前
のような大会になったの
ではないかと思えます。
参加者からは、唐沢さ
んが高齢になっても、
しっかりと所作で坐
射ができ、毎日弓が引け
るのを目の当たりにし、
自分達もそうありたいと
話しながら、祝いに頂い
た紅白饅頭を手に帰路に
着きました。
大会結果は以下の通り
です。

個人戦

- 1位 竹村 茂明(駒ヶ根市)
- 2位 三石 正博(飯田市)
- 3位 井原 寿恵(豊丘村)

団体戦

- 1位 三石正博、亀谷静江、小松哲
- 2位 高島真由美、棚田京子、宮下悦輝
- 3位 中島啓、笠原武明、久保田晃弘



藤射会が開催される

豊丘弓道部 宇佐美 和夫

令和五年五月十四日(日)、飯伊支部
豊丘村弓道場にて、コロナ感染予防の
為、開催が中止されていた、藤射会が
四年ぶりに開催されま
した。

その後、個人戦と団体戦を兼ねて20射行
いました。
最後に風船割競争を楽しんだり、
久々に中島弓具店の出張

寄稿

駒ヶ根市東伊那区
高烏谷神社「矢納めの神事」について

駒ヶ根市スポーツ協会弓道部長 春日 貴

去る六月二十一日に駒ヶ根市弓道場にて、駒ヶ根市高烏谷神社に伝わる「矢納めの神事」の指南役として、三百年続く宗家六代目馬場努さんを講師に招き、地元しながら減多に見ることのなかった「矢納めの神事」の射技実演講習会を開催しました。

今回は、その駒ヶ根市高烏谷神社に伝わる矢納めの神事についてご紹介します。

駒ヶ根市東伊那地区は昔から弓道が盛んな土地柄です。駒ヶ根市の北東に位置する高烏谷山の麓に東伊那一体の氏神様である高烏谷神社があります。同神社には、古来より例大祭に合わせ「矢納めの神事」が行われてきました。

矢納めの神事は古くから行われてきましたが、途中途絶え、江戸時代正徳二年(一七一二)に復興され現在に至るものです。三百年を経ています。

射手(弓子と称す)は、東伊那内5地区より10名を選び、当日は白衿に五ツ紋着用、白足袋、袴をつけ、薬印籠、

昔は短刀を腰にし、その他袱紗、扇等江戸時代そのままの礼服に身を固め28メートル先の径5尺2寸(158cm)の大的に向かい弓を引く儀式です。一手2射、都合5回10射を、師匠の合図により一手ごと肌脱ぎし立ち坐りし約1時間かけて引きます。射手の後ろには介添として各地区の正副自治組合長が袴の正装にて弓子を見守ります。

10名の弓子は各家を継承する凡そ40〜50歳の男子で、一生に一度だけの弓子に選ばれることを非常に名誉とされてきました。例大祭数日前は集中して稽古を行い当日を迎えます。

射法は諏訪御射山の流れを汲み、流派は「日置流雪荷派東伊那流」で独自の射礼射技です。

東伊那塩田地区馬場家の祖先馬場宇源治忠利が、高遠藩指南役岡野宗八郎から全て口伝にて弓道奥伝全巻を授けられ、その後代々稽古をつける指南役として馬場家が世襲しています。

コロナ禍で四年間中断していましたが、高烏谷神社例大祭は例年隔年で十月の第一土曜日又は日曜日に執り行われ、今年の例大祭は十月八日(日)

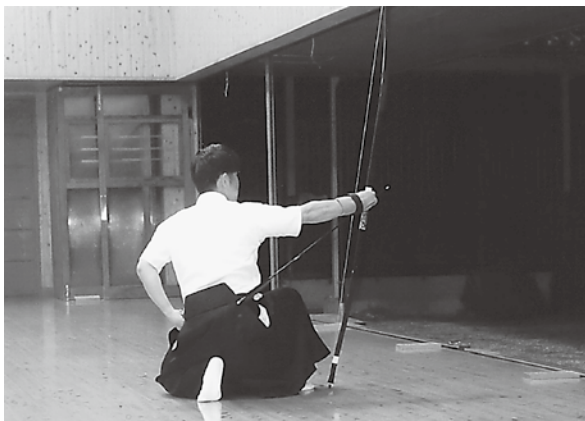
9時から行われます。興味ある方は現地まで足を運んでみてはいかがでしょうか。また、YouTubeでも過去の映像が閲覧できますのでぜひご覧ください。



② 拝礼後、射位にて蹲踞、背中に執矢



① 弓と矢を持ち、あらかじめ用意したご神体の所へ拝礼に向かう



④ 引き終わると後ろ向きに跪坐



③ 胴造り

弓仲間紹介

部長としての責任

中野西高校弓道部部长 高橋しおん

私が弓道部に入る前、卓球やバドミントンなどの運動部に入つてみたいと考えていました。部活見学の期間中に友達から「弓道部見てもよようよ」と誘われて最初は付き添いとして見に行きました。道場をのぞいてみると袴姿の先輩たちが格好良く弓道を始めてみたくなりました。中学校では休日部活はなかったので土曜日の部活は慣れませんが、射法八節を覚えたり、友達と楽しく教えあつたりできるようにになると毎日の部活が楽しみになりました。私は今年度から部長を務めています。それは先輩のような頼りがいのある部長になりたいと思つたからです。しかし、現実には先生や部員に頼りすぎて指示が遅れたりなど迷惑をかけてしまいました。先代部長のように大きな声での確かな指示が出せないことに悩むこともありましたが、私が部長なのだからしっかりと伝えなくてはと日々頑張っています。



部長としてみんなと相談して工夫したこともあります。新入生の指導方法をより分かりやすく、安全に行うために仲間と相談したり試行錯誤しました。私は入部当初の練習で躓を付けて素引きをしていて離れてしまい、耳に弦が当たつてとても痛く、怖い思いをしました。その後の審査の講習会で躓を付けての素引きは危険なのでやらないようにと教えられ、とても納得し、新入生にはきちんと正しいことを教えようとみんなと練習方法を検討しました。姿勢や射形を実演と説明を交えながらわかりやすく教えられるよう工夫し、大事なことも漏れがないようみんなで確認しながら教えることができました。新型コロナウイルスの影響がまだあつたり、日程変更があつたりと、新入生入部から最初の大会までの約4か月と短い期間に指導するのがとても大変でした。これからまだまだ皆さんの大会があり、そのたびに自分個人もチームも皆さんの課題が見えてきます。部長としてはまだ頼りないけれど、弓道部の仲間と話し合つて協力して、悔いが残らないよう一回一回全力で頑張りたいです。

大会結果

第63回 近県弓道大会兼 西澤杯争奪弓道大会

令和5年6月10(土) 山ノ内弓道場

参加…一般45名

個人の部

1位 松井 幸彦(安曇)

2位 宮島さおり(長野)

3位 清水菜な美(中高)

4位 中山菜奈美(中高)

5位 林部恵美子(長野)

特別賞 女性1位(射数8射)

1位 宮島さおり(長野)

敢闘賞

金賞 藤澤 千章(長野)

銀賞 大原 薫(上越)

銅賞 笠井 信夫(長野)

第70回 全信州弓道大会

令和5年6月11日(日) 山ノ内弓道場

参加…高校195名、一般29名

団体の部(18射)

▲高校男子

1位 須坂A(山口幹、木下大夢)

2位 須坂B(山口幹、木下大夢)

3位 須坂C(山口幹、木下大夢)

▲高校女子

1位 長野日大E(北村ひなた、宮本史織)

2位 豊栄々々美

3位 飯山A(高森日和、金子陽音)

4位 中村友菜

5位 飯山B(田中春風、中山菜摘子)

6位 山崎真海

7位 山崎真海

8位 山崎真海

9位 山崎真海

▲個人の部

▲高校男子(6射)

1位 木下 大夢(須坂)

2位 小林桜太郎(長野高専)

3位 山崎 彰悠(須坂)

▲高校女子(6射)

1位 渡邊 真未(須坂)

2位 北澤 葵(上田東)

3位 小林 ひな(長野日大)

▲一般(8射)

1位 相原由美子(小諸)

2位 夏目 澄江(中高)

3位 藤田 悠(長野)

4位 小山謙太郎(須高)

5位 寺島 正(須高)

第35回 木曾義仲拳兵県下弓道大会

令和5年6月17日(土)

上田市丸子澄心館弓道場

参加…一般103名

▲個人の部

1位 上田城C(原田昇、小堀博司、溝口管理子)

2位 池田A(渡辺敏夫、小林國弘、西沢徹)

3位 佐久E・塩尻・山之内・混合(度會敏子、井出克彦、藤沢千章)

▲個人の部

1位 藤森千友貴

2位 小堀 博司

3位 渡辺 敏夫

▲男子

1位 豊 遼真(長野日大)

2位 宮津 柗(長野日大)

▲個人の部(8射)

参加…中学52名

▲男子

令和5年度 長野県中学生弓道大会兼 第20回 全国中学生弓道大会長野県予選会

令和5年6月24日(土) 塩尻市弓道場

参加…中学52名

▲個人の部(8射)

1位 豊 遼真(長野日大)

2位 宮津 柗(長野日大)

令和5年国民体育大会弓道競技
長野県最終選考会

○令和5年6月24日(土)、25日(日)
長野県飯田運動公園弓道場

■少年の部

- ▲男子 黒田 隼矢(松本美須々)
- ▲女子 廣川 颯真(長野日大)

補欠 登内 琉真(高遠)

▲女子 関口 大耀(長野日大)

補欠 丸山 りの(長野商業)

▲男子 百瀬 美紅(松商学園)

補欠 山本美沙季(長野日大)

▲一般の部

▲男子 伊藤 樹里(小諸商業)

▲女子 岩村 拓生(飯伊)

蟹澤 史弥(上伊那)

- 3位 北向 真士(文化学園長野)
- ▲女子 1位 中原 鈴葉(飯島)
- 2位 荒井詩衣菜(長野日大)
- 3位 堀込星愛来(長野日大)
- 団体の部(一人8射 計24射)
- ▲男子 1位 長野日大B(松永侑樹、羽生田 真広、渡邊啓社)
- 2位 長野日大A(宮津柊、斐遼真、相原柚希)
- 3位 文化学園長野(北向真士、杉本 暁一、寺島龍成、井上舜也)
- ▲女子 1位 市立長野A(太田愛乃、駒村心美、内田菜月、大角虹渚)
- 2位 長野日大A(齋藤真緒、鈴木葉、清水沙樹、荒井詩衣菜)
- 3位 長野日大B(堀込星愛来、山岸真和、塚田郁央里)

第60回南信三郡對抗親善射会

○令和5年7月9日(日)
下諏訪町弓道場

参加…一般36名

■個人の部

- 1位 酒井 紳一(上伊那)
- 2位 志村 仁(諏訪)
- 3位 淡路 美香(諏訪)

▲団体の部

- 1位 諏 訪
- 2位 上伊那
- 3位 飯 伊

第57回県下弓道伊那大会

○令和5年7月16日(日)
伊那市武道館弓道場

参加…高校55名、一般35名、合計90名

■個人の部(8射)

- ▲高校男子 1位 佐藤 太一(諏訪二葉)
- 2位 中島 海綺(諏訪二葉)
- 3位 飯塚 遥己(高遠)
- 4位 加藤 誠紀(赤穂)
- 5位 宮下 遼也(赤穂)

▲高校女子

- 1位 岡添ゆりか(赤穂)
- 2位 辰野愛央衣(伊那弥生ヶ丘)
- 3位 井出 咲子(諏訪二葉)
- 4位 飯塚 美那(赤穂)
- 5位 赤羽音慧月(高遠)

▲一般

- 1位 酒井 紳一(伊那)

第19回長野県弓道大会IN長野

○令和5年7月17日(月)
長野運動公園弓道場

参加…一般60名

■個人の部(8射)

- 1位 下坂 哲也(長野)
- 2位 野坂 佳弘(上越弓道連盟)
- 3位 保科 良介(上田市弓道協会)
- 4位 田籠 論(須坂弓道会)
- 5位 塚田 滉巳(上田市弓道協会)
- 6位 相原由美子(小諸弓道会)
- 7位 田籠絵美子(須坂弓道会)
- 8位 小田切祐典(須坂弓道会)
- 9位 小池 君男(長野)
- 10位 小島 樹(上田市弓道協会)

- 2位 今村 英樹(飯伊)
- 3位 伊藤みさき(伊那)
- 4位 藤澤 敏子(飯伊)
- 5位 松本 隆伸(伊那)

▲団体の部

- 1位 伊那C(松本隆伸、矢島美穂、矢島正男)
- 2位 伊那G(宮崎竜徳、田畑敦、酒井紳一)
- 3位 伊那A(手塚信一郎、萩原秀紀、中田真也)

第12回北信越弓道錬成大会

○令和5年7月23日(日)
石川県小松市弓道場

■個人の部

- ▲女子 1位 久保田智恵(長野県)
- 2位 牧野ふみ江(長野県)
- 3位 中村 美穂(長野県)
- 5位 牛越 和枝(長野県)

第36回安曇野弓道大会

○令和5年8月6日(日) 豊科弓道場
参加…高校108名、一般41名、合計149名

■個人の部(8射)

- ▲高校 1位 今 優亜(諏訪二葉)
- 2位 百瀬 煌希(松商)
- 3位 佐藤 太一(諏訪二葉)

▲一般

- 1位 小林 恒太(塩尻)
- 2位 関 正幸(松本)
- 3位 田籠絵美子(須坂)
- 4位 牛越 和枝(安曇)
- 5位 井出 克彦(塩尻)

▲団体の部(24射)

- 1位 縣陵A(高橋海羽、粟津原悠大、百瀬葵生)
- 2位 諏訪二葉A(今優亜、北村明日夢、佐藤太一)
- 3位 松商A(森田凜、深澤ひより、太田花奈)



第12回北信越弓道錬成大会

令和5年度北信越国民体育大会

○令和5年8月18日(金)～20日(日)

新潟県立武道館

■団体の部

▲少年男子

遠的4位 2点

総合3位 6点

▲少年女子

遠的2位 4点

総合1位 10点

▲成年女子

遠的1位 6点

総合1位 9点

▲成年男子

遠的1位 6点

総合1位 10点

第98回諏訪大社御射山奉射会
第70回近県弓道下諏訪大会

○令和5年8月27日(日)

下諏訪町営弓道場・陸上競技場仮設遠的場

参加：高校46名、一般24名、合計70名

■金的の部

酒井 紳一(伊北B)

小澤 由菜(下諏訪向陽C)

中村 美穂(下諏訪B)

■個人の部(奉射遠的4射)

1位 志村 仁(諏訪プラス)

2位 藤森千友貴(諏訪プラス)

3位 岩原 祐貴(諏訪プラス)

4位 足助 敦(下諏訪C)

5位 松本 隆伸(伊北B)

6位 矢島 正男(伊北A)

7位 内山 寿美(上諏訪)

8位 千野 大樹(深志A)

9位 上野 美紀(深志D)

10位 井出 克彦(伊北A)

■近県大会個人の部(奉射4射+近的4射)

1位 岩原 祐貴(諏訪プラス)

2位 藤森千友貴(諏訪プラス)

3位 志村 仁(諏訪プラス)

4位 足助 敦(下諏訪C)

5位 中村 美穂(下諏訪B)

6位 内山 寿美(上諏訪)

7位 井出 克彦(伊北A)

8位 伊藤 益瑠(下諏訪A)

9位 上原 美紀(深志D)

10位 増澤 徹二(茅野協会)

■近県大会団体の部(24射)

1位 諏訪プラス(岩原祐貴、藤森

千友貴、志村仁)

2位 下諏訪A(伊藤益瑠、藤森由裕、

中田真也)

3位 下諏訪C(末永峰由妃、足助敦、

杉村吉章)

令和5年度長野県弓道支部対抗競技会

○令和5年9月3日(日)

長野県飯田運動公園弓道場

■個人の部

▲近的

1位 中島 冬萌(長野)

2位 大口 晴男(飯山)

3位 北原久美子(飯伊)

▲遠的

1位 藤森千友貴(上小)

2位 清水 伸浩(諏訪)

3位 岩村 拓生(飯伊)

■団体の部

▲近的(各8射計40射)

1位 安曇支部(相馬孝寿、藤澤一樹、

松井幸彦、牛越和枝、荒川保)

2位 木曾支部(林貴徳、鹿角昌平、細野

由貴、小畑陸美、林義徳)

3位 飯伊支部(岩村拓生、大西春慶、北原

久美子、松村和重、松枝敏広)

4位 上小支部(保科良介、小坂井規恵、黒石

宥人、高橋正弘、藤森千友貴)

5位 長野支部(中島冬萌、下坂哲也、藤澤

敏恵、村越良美、笠井信夫)

▲遠的(得点制)

1位 諏訪支部(清水伸浩、岩原祐貴、

志村仁) 126点

2位 須高支部(清水北登、小田切祐典、

永藤聡) 112点

3位 上小支部(小島樹、保科良介、

藤森千友貴) 112点

4位 飯伊支部(岩村拓生、塩澤忍、

松枝敏広) 106点

5位 松本支部(松井邦江、町田真由美、

前田涼) 76点

■総合成績

1位 諏訪支部

昇段昇格者

▽仙台 定期中央審査会

▽六段の部

中野 孝志(錬士五段 長野支部)

▽北信越地区 錬士臨時中央審査会

▽錬士の部

山口 泰(五段 上小支部)

小堀 博司(五段 上小支部)

訃報(敬称略)

長野県弓道連盟 塩尻支部

四段 田嶋 陽(43歳)

令和5年8月28日(月)

ご逝去されました

ここに謹んで哀悼の意を表し、
お知らせ申し上げます。



つづい

今春より広報部員となりました、佐久支部の篠原です。弓を引くことを再開してから二年半、というところでお声掛けいただきました。運に身を任せ生きている人間なので、お話をいただいたときはこれも何かの縁だろうと即決でした。事業部員では珍しいかもしれない三十代。オシャレが好き、負けず嫌い、頑張りすぎでは空回りをするような若輩者。とにかく至らない点ばかりですが勉強して参りますので何卒よろしくお願ひ申し上げます。

さて、これを書いているのは八月中旬、佐久支部では支部対抗戦の選手を決め終え、強化練習をしている最中です。私は遠的の補欠選手にギリギリでなりました。色々あって、仕事も休職中です。そんな落ちぶれた私が今もどうか弓道が続けられるのは、あんな人のひとことがあったからでしょう。「腐らずできるかどうか。篠原さんの良さは素直さだと思ってる！」言った本人は忘れていたのかもしれませんが、いいこと言っていたのですよ、ありがとね。腐らず素直に真面目にやっている(つもりだ)から、五回も受審した審査も受かりたいし中りも欲しい。弓道の神様がいたら、そろそろ私にも微笑んでくださいなんて思う、今日この頃です。

佐久支部 篠原沙知